法務省　広島矯正管区

「人」の未来を守る仕事です。

法　務　教　官
矯正心理専門職

＜ 試験区分 ＞

法務省専門職員（人間科学）採用試験
（法務教官・矯正心理専門職区分）

法務教官・矯正心理専門職とは

主に少年たちと向き合い、非行・犯罪臨床の最前線で、教育学や社会学、心理学等の専門性を生かし、健全な育成のための支援を行う仕事です。

主な仕事内容

●教育・観護（法務教官）
被収容者の収容を確保すべく保安業務に従事するとともに、生活指導、職業指導等をとおして、少年の矯正教育等に従事します。

●鑑別（矯正心理専門職）
主に少年鑑別所において、少年に対し心理テスト等を行いながら、その少年の問題性等を鑑別します。

●庶務
施設が円滑に運営できるように、人事や会計、用度等に関する事務業務に従事します。

指導風景※

鑑別風景※

執務風景

※職員が少年役をしています

●地域社会における非行及び犯罪の防止に関する援助（少年鑑別所）
「法務少年支援センター」として、近隣の教育機関や児童福祉機関等と連携し、地域における非行・犯罪の防止に関する活動等を行います。

採用後の処遇

研修体制：　採用後は採用施設において法務教官・矯正心理専門職としての基本的知識・技術を身に付けるための研修が実施されるとともに、矯正研修所において、より詳しい内容を学ぶための集合研修が実施され、採用約5年後には、専門的な知識・技能の習得・向上のための応用科研修が実施されます。 また、部内試験に合格することで、高等科研修を受けることができ、幹部職員への道が開けるほか、海外・国内留学の制度があります。

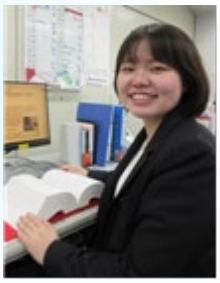
給 与 等：　一般の国家公務員に適用される行政職俸給表（一）に比べて、給与水準の高い公安職俸給表（二）が適用されます。また、制服は貸与され、勤務施設の近隣に設けられている宿舎については、原則無料で借りることができます。

先輩からのメッセージ

【矯正心理専門職】

私の仕事は、非行少年の立ち直り方策などを考える仕事です。重責を伴い、難しく感じることもありますが、少年と向き合い、面接や心理検査を重ねて、彼ら自身も自覚していない一面に触れながら、立ち直りの手掛かりを見つけるようにしています。

そうした手掛かりを基に、一人一人に有効な働き掛けや支援の在り方を考えて、犯罪被害者を生まない安全な社会の実現に少しでも貢献できることが、この仕事の意義であり醍醐味だと感じています。彼らを理解するに当たって、これまでの人生経験が役立つこともあり、私自身が成長し続けられる面白い職種だと思います。



【矯正心理専門職B　令和4年度採用】

【法務教官】

私は、在院者が日々の生活を送る中で人として大きく成長していく姿を見て、やりがいを感じます。また、出院をする時に感謝の気持ちや社会生活を頑張る旨の決意を伝えられた時はすごくうれしいです。

この仕事は、これと言った正解がなく、在院者一人一人に適した働きかけをすることが大切だと考えています。在院者に寄り添いながらも、時には厳しく指導をすることがありますが、少しでも社会復帰に向けた手助けができるように勤務しています。

苦労が多くて大変な仕事ではありますが、とてもやりがいのある仕事です。

【法務教官A　令和3年度採用】

お問い合わせ先の情報については、右のページに記載

法務省　広島矯正管区

心と向き合う仕事です。

刑　務　官

＜ 試験区分 ＞

・一般職（大卒程度）試験
・刑務官採用試験

刑務官とは

刑務官とは、受刑者に対する指導等や保安警備の任に当たる仕事です。

主な仕事内容

●処遇
被収容者の収容を確保すべく保安業務に従事するとともに、生活指導等を通して被収容者の改善指導を行います。

●企画
受刑者の刑務作業や各種改善指導等の企画及び実施を行いながら、受刑者の改善更生意欲を喚起します。

●総務
庶務、会計、用度などの部署からなり、施設全体が円滑に運営できるよう事務業務に従事します。

巡回勤務風景

改善指導風景※

執務風景

※職員が被収容者役をしています

採用後の処遇

研修体制：採用後は採用施設において刑務官としての基本的知識・技術を身に付けるべく研修が実施されるとともに、その後、矯正研修支所において、より詳しい内容を学ぶための集合研修が実施されます。また、部内試験に合格することで、中等科研修、高等科研修に参加することができ、幹部職員への道が開けます。

給 与 等：刑務官は、一般の国家公務員に適用される行政職俸給表（一）に比べて、給与水準の高い公安職俸給表（一）が適用されます。また、制服は貸与され、勤務施設の近隣に設けられている宿舎については、原則無料で入居することができます。

階級制度：刑務官の階級は、看守、看守部長、副看守長、看守長等となっており、中等科・高等科研修等のより上位の研修に競争試験で入所することにより、実力次第で上位の階級に昇進することができます。

先輩からのメッセージ

【刑務官A】

刑務官の仕事はチームワークが大切にされ、法律にのっとった勤務が求められる環境下ですが、お互いのアイデアや意見を尊重しあいながら働くことでこなしています。

また、先輩方は常に丁寧に指導してくれるので、困ったとき・迷ったときは安心して相談できる環境が整っています。

被収容者一人一人が犯してきた罪、刑期、年齢や性格も異なり、把握するのに大変な部分もありますが、出所の際に「もう刑務所に来ることがないように頑張ります。」という言葉を聞き、意識の変化を感じることで、仕事のやりがいを感じます。

【刑務A　令和2年度採用】

【刑務官B】

私は刑務官になって3年目になります。被収容者は年齢が上の人ばかりなので、指導等をするときには慣れるまで恐怖感や難しさはありましたが、出所するときに「ありがとう」などの言葉を言ってもらえたとき、やっていてよかったなとやりがいを感じることができます。

また、勤務終了後には、武道訓練で剣道をしています。剣道を通して先輩や後輩とコミュニケーションをとり、普段は勤務中に話せないことや仕事についての相談や悩み、分からないことを教えてもらっています。

【刑務B　令和3年度採用】

お問い合わせ先／広島矯正管区　職員課
〒730－0012
広島市中区上八丁堀6番30号　広島合同庁舎4号館8階
TEL082－223－8198

広島矯正管区
フロントページ